

ダイワ・スイス 高配当株ツインα (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第83期(決算日 2021年1月18日)
第84期(決算日 2021年2月17日)
第85期(決算日 2021年3月17日)
第86期(決算日 2021年4月19日)
第87期(決算日 2021年5月17日)
第88期(決算日 2021年6月17日)

(作成対象期間 2020年12月18日～2021年6月17日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約10年間(2013年12月18日～2023年12月15日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「UBS(CAY)スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、配当利回りの高いスイス株式へ投資するとともに、オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、高水準のインカム性収益の確保と信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			スイスSMI指数 (円換算)		スイス・フラン 為替レート		公社債 組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
59期末(2019年1月17日)	5,541	75	△ 2.0	10,727	△ 1.5	110.02	△ 3.2	—	98.9	27,699
60期末(2019年2月18日)	5,551	75	1.5	11,183	4.2	110.12	0.1	—	98.2	27,534
61期末(2019年3月18日)	5,667	40	2.8	11,599	3.7	111.32	1.1	—	98.7	27,758
62期末(2019年4月17日)	5,762	40	2.4	11,707	0.9	111.22	△ 0.1	—	98.4	26,690
63期末(2019年5月17日)	5,575	40	△ 2.6	11,554	△ 1.3	108.85	△ 2.1	—	98.8	25,311
64期末(2019年6月17日)	5,630	40	1.7	11,769	1.9	108.77	△ 0.1	—	98.9	24,482
65期末(2019年7月17日)	5,649	40	1.0	11,863	0.8	109.61	0.8	—	99.1	23,479
66期末(2019年8月19日)	5,471	40	△ 2.4	11,616	△ 2.1	108.67	△ 0.9	—	98.6	22,222
67期末(2019年9月17日)	5,674	40	4.4	11,946	2.8	109.06	0.4	—	98.7	22,344
68期末(2019年10月17日)	5,671	40	0.7	12,065	1.0	109.45	0.4	—	98.2	21,404
69期末(2019年11月18日)	5,759	40	2.3	12,460	3.3	109.99	0.5	—	99.1	20,790
70期末(2019年12月17日)	5,886	40	2.9	12,903	3.6	111.40	1.3	—	98.8	20,646
71期末(2020年1月17日)	5,991	40	2.5	13,433	4.1	114.33	2.6	—	98.6	20,509
72期末(2020年2月17日)	5,998	40	0.8	13,672	1.8	111.81	△ 2.2	—	98.4	19,979
73期末(2020年3月17日)	4,317	40	△ 27.4	10,162	△ 25.7	112.42	0.5	—	98.0	13,938
74期末(2020年4月17日)	4,829	40	12.8	11,557	13.7	111.42	△ 0.9	—	98.3	15,368
75期末(2020年5月18日)	4,781	40	△ 0.2	11,491	△ 0.6	110.28	△ 1.0	—	98.0	15,078
76期末(2020年6月17日)	5,104	40	7.6	12,442	8.3	112.85	2.3	—	98.0	15,936
77期末(2020年7月17日)	5,254	40	3.7	13,009	4.6	113.48	0.6	—	99.0	16,063
78期末(2020年8月17日)	5,278	40	1.2	13,086	0.6	117.18	3.3	—	98.6	15,876
79期末(2020年9月17日)	5,337	40	1.9	13,359	2.1	115.22	△ 1.7	—	98.6	15,546
80期末(2020年10月19日)	5,148	40	△ 2.8	12,919	△ 3.3	115.19	△ 0.0	—	98.8	14,801
81期末(2020年11月17日)	5,272	40	3.2	13,327	3.2	114.57	△ 0.5	—	99.1	14,856
82期末(2020年12月17日)	5,312	40	1.5	13,420	0.7	116.80	1.9	—	98.6	14,586
83期末(2021年1月18日)	5,382	40	2.1	13,921	3.7	116.48	△ 0.3	—	98.9	14,503
84期末(2021年2月17日)	5,469	40	2.4	14,239	2.3	118.81	2.0	—	98.9	14,338
85期末(2021年3月17日)	5,497	40	1.2	14,182	△ 0.4	117.93	△ 0.7	—	98.6	14,085
86期末(2021年4月19日)	5,615	40	2.9	14,608	3.0	118.04	0.1	—	99.0	13,988
87期末(2021年5月17日)	5,607	40	0.6	14,823	1.5	121.31	2.8	—	98.7	13,779
88期末(2021年6月17日)	5,807	40	4.3	16,050	8.3	121.91	0.5	—	98.8	13,782

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) スイスSMI指数(円換算)は、スイスSMI指数(スイス・フランベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

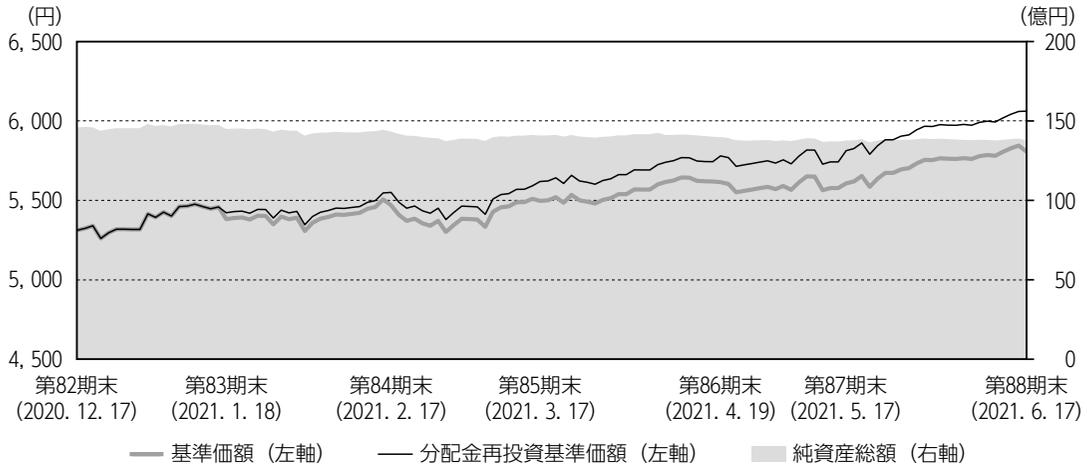
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第83期首：5,312円

第88期末：5,807円（既払分配金240円）

騰落率：14.1%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドの上昇が寄与し、基準価額は上昇しました。UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドについては、スイス株式への投資と株価指数および通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築した結果、株式が上昇したことやスイス・フランが対円で上昇（円安）したことがプラスに寄与し、上昇しました。オプション取引については、株価指数オプションおよび通貨オプションともにマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		スイスSMI指数 (円換算)		スイス・フラン 為 替 レ ー ト		公 社 債 組 入 率 比	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第83期	(期首) 2020年12月17日	円	%	13,420	%	円	%	%	%
	12月末	5,312	—	13,420	—	116.80	—	—	98.6
	(期末) 2021年1月18日	5,415	1.9	13,750	2.5	117.15	0.3	—	99.0
第84期	(期首) 2021年1月18日	5,422	2.1	13,921	3.7	116.48	△ 0.3	—	98.9
	1月末	5,382	—	13,921	—	116.48	—	—	98.9
	(期末) 2021年2月17日	5,391	0.2	14,006	0.6	117.49	0.9	—	98.7
第85期	(期首) 2021年2月17日	5,509	2.4	14,239	2.3	118.81	2.0	—	98.9
	2月末	5,469	—	14,239	—	118.81	—	—	98.9
	(期末) 2021年3月17日	5,371	△ 1.8	13,742	△ 3.5	117.34	△ 1.2	—	98.5
第86期	(期首) 2021年3月17日	5,537	1.2	14,182	△ 0.4	117.93	△ 0.7	—	98.6
	3月末	5,497	—	14,182	—	117.93	—	—	98.6
	(期末) 2021年4月19日	5,539	0.8	14,352	1.2	117.45	△ 0.4	—	99.4
第87期	(期首) 2021年4月19日	5,655	2.9	14,608	3.0	118.04	0.1	—	99.0
	4月末	5,615	—	14,608	—	118.04	—	—	99.0
	(期末) 2021年5月17日	5,591	△ 0.4	14,591	△ 0.1	119.86	1.5	—	99.0
第88期	(期首) 2021年5月17日	5,647	0.6	14,823	1.5	121.31	2.8	—	98.7
	5月末	5,607	—	14,823	—	121.31	—	—	98.7
	(期末) 2021年6月17日	5,755	2.6	15,305	3.3	121.91	0.5	—	99.1
		5,847	4.3	16,050	8.3	121.91	0.5	—	98.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 12. 18 ~ 2021. 6. 17）

■ スイス株式市況

スイス株式市況は上昇しました。

当作成期の前半は、欧米諸国での新型コロナウイルスの感染再拡大が重しとなる局面もあったものの、主要国政府および中央銀行による財政出動や緩和的な金融政策による下支えのほか、米国のバイデン新政権下での大規模な追加経済対策への期待などから、スイス株式市場は上昇基調で推移しました。当作成期の後半は、米国におけるインフレ懸念の高まりや量的緩和の縮小時期をめぐる思惑から下落した米国株式市場に連れて、スイス株式市場も弱含む局面もありました。しかし、主要各国におけるワクチンの接種進展に伴う経済正常化への期待のほか、スイス国内では、鉱工業生産指数などの経済指標の改善や、2021年1 - 3月期の企業決算がおおむね良好な結果となったことなどが好感され、スイス株式市場は上げ幅を拡大しました。

■ スイス株価指数オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

スイス株式市況の上昇などを背景に、インプライド・ボラティリティはおおむね低下して推移しました。

■ 為替相場

スイス・フランの対円為替レートは上昇しました。

当作成期の前半は、EU（欧州連合）と英国の通商協定の合意や欧州復興基金への期待などを背景に、ユーロの上昇に追随してスイス・フランは緩やかな上昇基調で推移しました。しかし、SNB（スイス中央銀行）の高官によるスイス・フラン高をけん制する発言が相次いだことなどを受けて、スイス・フランは当作成期の半ばにかけて弱含みました。当作成期の後半は、米国財務省が「スイスを為替操作国から除外する」と発表したことを受けて、スイス・フラン買いの動きにつながったことや、ユーロ圏での新型コロナウイルスワクチン接種の進展とそれに伴う経済正常化への期待などから、スイス・フランは上昇基調で推移しました。

■ スイス・フラン／円為替オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

スイス・フランの上昇などを背景に、インプライド・ボラティリティはおおむね低下して推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドとダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態では、UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

スイス経済は、輸出依存度の高さから比較的世界経済の動きに左右されやすく、新型コロナウイルスによる同国経済への悪影響が依然としてみられます。スイス国内の企業への影響は業種により異なりますが、引き続きバリュエーションや企業業績、配当成長のほか、感染再拡大の影響による収益予想修正の可能性などを注視することが重要であると考えます。

感染再拡大による、今後数カ月程度における世界の経済成長への影響度合いについては、現時点では依然として不確実性が高いと考えています。しかしながら、スイス企業の長期的なファンダメンタルズは依然として良好であるという認識に変わりはありません。また、スイスの企業は、一般的に健全な財務内容を持ち、財務レバレッジが低く、優れた市場地位にある企業が多く存在していることから、新型コロナウイルスによる経済の危機的な状況が改善されれば、こうした強固な財務体質を有する企業が台頭し、市場シェアを拡大していく可能性も想定されます。

依然として先行き不透明感は払しょくされておらず、引き続き、新型コロナウイルスの動向を巡る報道など市場の悪材料に反応して短期的に株価が調整する局面も想定されますが、銘柄間のバリュエーション格差が依然として大きいことから、そうした調整局面は長期的に魅力度の高い銘柄を組み入れる好機と捉えています。引き続き、企業の本源的価値が株価に十分に反映されておらず、投資妙味の高い銘柄に焦点を当てていく方針です。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2020. 12. 18 ~ 2021. 6. 17）

■当ファンド

UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドとダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資しました。UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドへの投資割合を高位に維持しました。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

業種構成は、当ファンドの現物株式ポートフォリオのベンチマークであるS P I（スイス・パフォーマンス指数）に対して、資本財・サービスや金融などをオーバーウエートで推移させた一方で、ヘルスケアや一般消費財・サービスなどをアンダーウエートで推移させました。個別銘柄では、Sonova Holdings や The Swatch Groupなどをオーバーウエートで推移させた一方で、Lonza Group や Novartisなどをアンダーウエートで推移させました。

スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざしました。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りを行いました。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざしました。

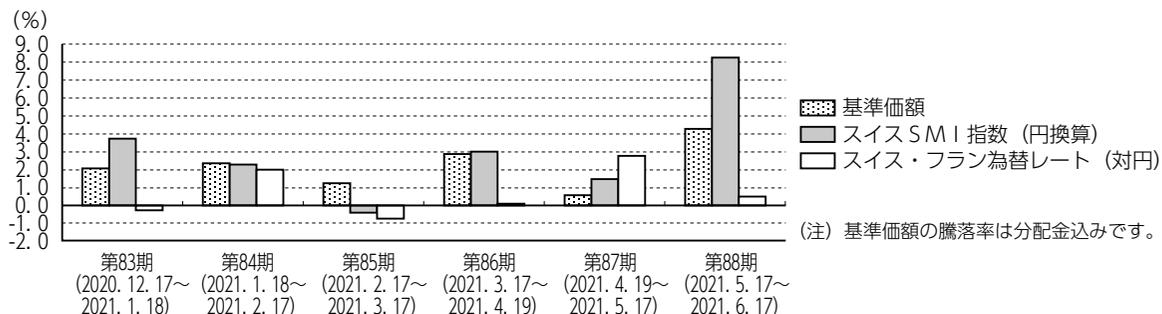
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性及び資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
	2020年12月18日 ～2021年1月18日	2021年1月19日 ～2021年2月17日	2021年2月18日 ～2021年3月17日	2021年3月18日 ～2021年4月19日	2021年4月20日 ～2021年5月17日	2021年5月18日 ～2021年6月17日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.74	0.73	0.72	0.71	0.71	0.68
当期の収益 (円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	645	680	703	737	785	871

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 70.46円	✓ 74.21円	✓ 63.14円	✓ 73.92円	✓ 88.75円	✓ 125.43円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	155.03	155.80	157.45	158.38	159.78	160.62
(d) 分配準備積立金	460.37	490.09	522.66	544.92	577.44	625.36
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	685.88	720.11	743.27	777.23	825.99	911.43
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	645.88	680.11	703.27	737.23	785.99	871.43

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドとダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態では、UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

世界経済は引き続き回復過程にあり、主要中央銀行による緩和的な金融政策や、新型コロナウイルスワクチン接種の着実な進展などが、今後も各国経済を下支えするものと思われれます。一方、欧米諸国と中国の対立などの地政学的リスクが市場の下振れ要因として挙げられます。こうした環境下で、短期的にはボラティリティが高まる展開も予想されますが、欧州諸国の経済活動が感染拡大前の水準に回復するまでのスピードが今後の焦点になると考えます。

スイスでは、2021年1－3月期の企業決算で、2020年後半から強化されたロックダウン（都市封鎖）による影響が見られたものの、多くの企業で市場予想を上回る業績発表となっており、引き続き新型コロナウイルス禍での危機に対応できていることが明らかになりました。

スイス企業は、一般的に健全な財務内容を持ち、財務レバレッジが低く、優れた市場地位にある企業が多く存在していることから、新型コロナウイルスの経済危機以降、こうした強固な財務体質を有する企業が台頭し、市場シェアを拡大していく可能性も想定されます。今後も市場環境や企業活動の動向を慎重に注視し、新しい環境下での魅力的な企業の発掘や投資機会を見出すことに努めてまいります。現在の市場環境は、長期的視点を有する投資家が魅力度の高い銘柄を組み入れる好機であると考えています。

引き続き、企業の本源的価値が株価に十分に反映されておらず、投資妙味の高い銘柄に焦点を当てていく方針です。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第83期～第88期 (2020. 12. 18～2021. 6. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	37円	0.670%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,513円です。
（投信会社）	(12)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(24)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	37	0.674	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

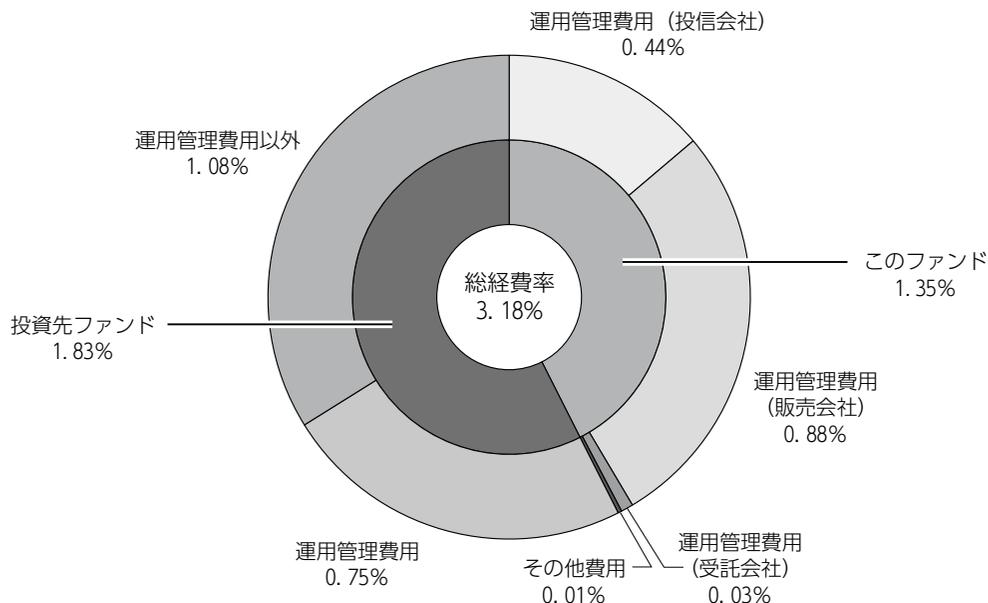
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.18%です。



総経費率 (① + ② + ③)	3.18%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	1.08%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2020年12月18日から2021年6月17日まで)

決算期	第 83 期 ～ 第 88 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	26,119.08859	1,324,479	53,354.50613	2,720,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2020年12月18日から2021年6月17日まで)

第 83 期 ～ 第 88 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				UBS (CAY) SWISS HIGH DIVIDEND EQUITY TWIN ALPHA FUND (ケイマン諸島)	53,354.50613	2,720,000	50

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 88 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) UBS (CAY) SWISS HIGH DIVIDEND EQUITY TWIN ALPHA FUND	259,969.46157	13,614,600	98.8

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第82期末	第 88 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	2,996	2,996	2,991

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月17日現在

項 目	第 88 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	13,614,600	97.7
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	2,991	0.0
コール・ローン等、その他	317,224	2.3
投資信託財産総額	13,934,816	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年1月18日)、(2021年2月17日)、(2021年3月17日)、(2021年4月19日)、(2021年5月17日)、(2021年6月17日) 現在

項 目	第83期末	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末
(A) 資産	14,695,196,347円	14,521,356,768円	14,216,700,903円	14,175,348,263円	13,908,681,765円	13,934,816,700円
コール・ローン等	346,804,461	339,741,537	320,583,900	328,242,395	311,449,921	317,224,387
投資信託受益証券（評価額）	14,345,399,975	14,178,623,320	13,893,125,092	13,844,113,957	13,594,240,233	13,614,600,702
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	2,991,911	2,991,911	2,991,911	2,991,911	2,991,611	2,991,611
(B) 負債	191,524,465	182,393,812	131,065,076	187,019,638	128,834,658	151,965,468
未払収益分配金	107,784,893	104,872,989	102,506,051	99,649,961	98,304,767	94,933,132
未払解約金	66,279,370	61,398,044	13,805,493	69,811,578	15,790,158	40,638,468
未払信託報酬	17,353,965	15,919,095	14,461,322	17,160,842	14,255,216	15,812,552
その他未払費用	106,237	203,684	292,210	397,257	484,517	581,316
(C) 純資産総額（A－B）	14,503,671,882	14,338,962,956	14,085,635,827	13,988,328,625	13,779,847,107	13,782,851,232
元本	26,946,223,325	26,218,247,279	25,626,512,859	24,912,490,404	24,576,191,844	23,733,283,202
次期繰越損益金	△ 12,442,551,443	△ 11,879,284,323	△ 11,540,877,032	△ 10,924,161,779	△ 10,796,344,737	△ 9,950,431,970
(D) 受益権総口数	26,946,223,325口	26,218,247,279口	25,626,512,859口	24,912,490,404口	24,576,191,844口	23,733,283,202口
1万口当り基準価額（C/D）	5,382円	5,469円	5,497円	5,615円	5,607円	5,807円

* 第82期末における元本額は27,459,260,754円、当作成期間（第83期～第88期）中における追加設定元本額は297,403,123円、同解約元本額は4,023,380,675円です。

* 第88期末の計算口数当りの純資産額は5,807円です。

* 第88期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は9,950,431,970円です。

■損益の状況

第83期 自2020年12月18日 至2021年1月18日 第85期 自2021年2月18日 至2021年3月17日 第87期 自2021年4月20日 至2021年5月17日
 第84期 自2021年1月19日 至2021年2月17日 第86期 自2021年3月18日 至2021年4月19日 第88期 自2021年5月18日 至2021年6月17日

項 目	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
(A) 配当等収益	201,025,705円	203,977,562円	175,429,823円	192,218,962円	232,467,107円	306,008,622円
受取配当金	201,031,759	203,982,858	175,434,786	192,223,253	232,471,946	306,015,614
受取利息	340	344	28	6	12	36
支払利息	△ 6,394	△ 5,640	△ 4,991	△ 4,297	△ 4,851	△ 7,028
(B) 有価証券売買損益	114,038,108	144,006,750	12,252,180	219,697,853	△ 139,394,813	280,412,565
売買益	116,615,347	145,108,671	18,424,024	220,854,647	1,667,232	284,468,280
売買損	△ 2,577,239	△ 1,101,921	△ 6,171,844	△ 1,156,794	△ 141,062,045	△ 4,055,715
(C) 信託報酬等	△ 17,460,202	△ 16,016,542	△ 14,549,848	△ 17,266,178	△ 14,342,476	△ 15,909,351
(D) 当期損益金（A+B+C）	297,603,611	331,967,770	173,132,155	394,650,637	78,729,818	570,511,836
(E) 前期繰越損益金	△ 6,758,790,509	△ 6,381,734,471	△ 5,996,861,072	△ 5,751,728,535	△ 5,370,022,544	△ 5,197,811,687
(F) 追加信託差損益金	△ 5,873,579,652	△ 5,724,644,633	△ 5,614,642,064	△ 5,467,433,920	△ 5,406,747,244	△ 5,228,198,987
（配当等相当額）	(417,766,378)	(408,493,945)	(403,497,556)	(394,567,045)	(392,694,269)	(381,216,864)
（売買損益相当額）	(△ 6,291,346,030)	(△ 6,133,138,578)	(△ 6,018,139,620)	(△ 5,862,000,965)	(△ 5,799,441,513)	(△ 5,609,415,851)
(G) 合計（D+E+F）	△ 12,334,766,550	△ 11,774,411,334	△ 11,438,370,981	△ 10,824,511,818	△ 10,698,039,970	△ 9,855,498,838
(H) 収益分配金	△ 107,784,893	△ 104,872,989	△ 102,506,051	△ 99,649,961	△ 98,304,767	△ 94,933,132
次期繰越損益金（G+H）	△ 12,442,551,443	△ 11,879,284,323	△ 11,540,877,032	△ 10,924,161,779	△ 10,796,344,737	△ 9,950,431,970
追加信託差損益金	△ 5,873,579,652	△ 5,724,644,633	△ 5,614,642,064	△ 5,467,433,920	△ 5,406,747,244	△ 5,228,198,987
（配当等相当額）	(417,766,378)	(408,493,945)	(403,497,556)	(394,567,045)	(392,694,269)	(381,216,864)
（売買損益相当額）	(△ 6,291,346,030)	(△ 6,133,138,578)	(△ 6,018,139,620)	(△ 5,862,000,965)	(△ 5,799,441,513)	(△ 5,609,415,851)
分配準備積立金	1,322,640,237	1,374,656,232	1,398,739,875	1,442,064,516	1,538,970,447	1,686,980,913
繰越損益金	△ 7,891,612,028	△ 7,529,295,922	△ 7,324,974,843	△ 6,898,792,375	△ 6,928,567,940	△ 6,409,213,896

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
(a) 経費控除後の配当等収益	189,886,000円	194,588,584円	161,829,996円	184,162,494円	218,124,551円	297,707,000円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	417,766,378	408,493,945	403,497,556	394,567,045	392,694,269	381,216,864
(d) 分配準備積立金	1,240,539,130	1,284,940,637	1,339,415,930	1,357,551,983	1,419,150,663	1,484,207,045
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,848,191,508	1,888,023,166	1,904,743,482	1,936,281,522	2,029,969,483	2,163,130,909
(f) 分配金	107,784,893	104,872,989	102,506,051	99,649,961	98,304,767	94,933,132
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,740,406,615	1,783,150,177	1,802,237,431	1,836,631,561	1,931,664,716	2,068,197,777
(h) 受益権総口数	26,946,223,325□	26,218,247,279□	25,626,512,859□	24,912,490,404□	24,576,191,844□	23,733,283,202□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・
ツイン・アルファ・ファンド

当ファンド（ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型））の主要投資対象である、ケイマン籍の外国投資信託「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」の受益証券（円建）の状況は次の通りです。

（注）2021年6月17日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

財政状態計算書

2020年11月30日

資産

流動資産

金融資産（損益通算後の評価額）	¥	14,134,342,782
現金および現金同等物		635,238,427
担保としてブローカーが保有する現金		78,324,335
未収：		
売却済み証券		41,353,976

資産合計

14,889,259,520

負債

流動負債

金融負債（損益通算後の評価額）		184,708,406
保管会社に対する債務		1,124,544
未払：		
購入済み証券		95,347,425
運用会社報酬		13,271,144
専門家報酬		5,283,605
管理会社報酬		2,468,395
保管会社報酬		388,388
名義書換代理人報酬		350,643
受託会社報酬		345,616
登録料		14,999

負債合計（償却可能受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）

303,303,165

償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産

¥ 14,585,956,355

包括利益計算書

2020年11月30日に終了した年度

収益

配当収益	¥	578, 174, 648
損益通算後の金融資産（デリバティブ以外）における純実現損益		970, 639, 624
デリバティブ金融資産および負債における純実現損益		(944, 955, 271)
外国為替取引による純実現損益		20, 778, 300
損益通算後の金融資産（デリバティブ以外）における評価損益の純変動		(358, 947, 957)
デリバティブ金融資産および負債における評価損益の純変動		40, 461, 121
外国為替取引による評価損益の純変動		3, 717, 741
収益合計		309, 868, 206

費用

運用会社報酬		99, 008, 314
支払利息		12, 128, 613
管理会社報酬		11, 550, 966
保管会社報酬		6, 117, 934
専門家報酬		5, 088, 474
取引費用		4, 633, 994
名義書換代理人報酬		1, 924, 144
受託会社報酬		1, 650, 140
登録料		18, 084
その他費用		9, 241
費用合計		142, 129, 904

営業損益

167, 738, 302

金融費用

償却可能受益証券の保有者への分配 (2, 369, 512, 666)

分配後および税引前損失

(2, 201, 774, 364)

源泉徴収税 (180, 458, 831)

運用の結果生じた償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産の増減額 ¥ (2, 382, 233, 195)

ドイツ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

投資明細
2020年11月30日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合（%）	評価額
	普通株 (96.9%)		
	アイルランド (0.7%)		
	医薬品 (0.7%)		
10,689	COSMO Pharmaceuticals NV	0.7	¥ 105,759,137
	アイルランド合計		105,759,137
	スイス (96.2%)		
	銀行 (13.1%)		
32,329	Banque Cantonale Vaudoise	2.4	348,542,527
38,075	Cembra Money Bank AG	3.2	462,240,696
614,833	UBS Group AG*	6.2	912,846,473
18,879	Valiant Holding AG	1.3	184,618,123
			1,908,247,819
	バイオテクノロジー (0.4%)		
16,531	Idorsia, Ltd.	0.4	51,486,512
	建築材料 (2.9%)		
77,145	LafargeHolcim Ltd.	2.9	423,496,160
	化学 (8.5%)		
3,748	EMS-Chemie Holding AG	2.5	358,531,134
2,065	Givaudan SA	6.0	881,005,641
			1,239,536,775
	商業サービス (1.7%)		
37,973	Adecco Group AG	1.7	240,735,972
	コンピューター (1.5%)		
82,199	Softwareone Holding AG	1.5	218,708,755
	総合金融サービス (1.6%)		
28,337	Vontobel Holding AG	1.6	225,537,921
	電機 (4.8%)		
252,285	ABB, Ltd.	4.8	696,541,696
	エネルギー (1.0%)		
19,417	Landis+Gyr Group AG	1.0	146,267,398
	エンジニアリング・建設 (0.6%)		
10,715	Burkhalter Holding AG	0.6	79,975,108
	食品 (10.8%)		
1,134	Barry Callebaut AG	1.7	254,834,357
113,500	Nestle SA	9.1	1,322,751,285
			1,577,585,642
	ヘルスケア製品 (2.3%)		
12,890	Sonova Holding AG	2.3	334,207,405
	保険 (14.9%)		
6,233	Swiss Life Holding AG	2.0	291,337,792

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合（%）	評価額
83,898	Swiss Re AG	5.5	802,272,660
25,556	Zurich Insurance Group AG	7.4	1,085,898,392
			2,179,508,844
	金属製品（1.6%）		
20,140	SFS Group AG	1.6	239,633,452
	その他製造業（3.2%）		
10,991	Daetwyler Holding AG	2.1	312,695,633
33,380	Stadler Rail AG	1.1	157,175,509
			469,871,142
	容器・包装（1.0%）		
62,808	SIG Combibloc Group AG Class C	1.0	151,198,995
	医薬品（20.9%）		
29,961	Galenica AG	1.4	201,020,287
148,607	Novartis AG	9.6	1,408,213,228
36,356	Roche Holding AG	8.6	1,252,297,625
12,121	Vifor Pharma AG	1.3	186,104,235
			3,047,635,375
	不動産（0.4%）		
5,884	Investis Holding SA	0.4	60,589,566
	小売（2.2%）		
12,499	Swatch Group AG/The	2.2	322,773,991
	通信（2.8%）		
7,507	Swisscom AG	2.8	415,045,117
	スイス合計		14,028,583,645
	普通株合計（簿価 ¥12,358,597,823）		¥ 14,134,342,782

2020年11月30日時点の売建オプション残高（純資産の-1.3%）

明細	行使価格	満期日	契約数	プレミアム	評価額
Call - SMI Index Option	¥ 10,496	12/18/2020	5,700	¥ (102,887,755)	¥ (93,877,549)
Call - OTC Swiss Franc versus Japanese Yen	114	12/18/2020	60,000,000	(46,264,016)	(90,830,857)
				¥ (149,151,771)	¥ (184,708,406)

* 利害関係人

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・スイス高配当株ツイン α （毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第88期の決算日（2021年6月17日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年12月18日～2021年6月17日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年6月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第9期 (決算日 2020年12月9日)

(作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

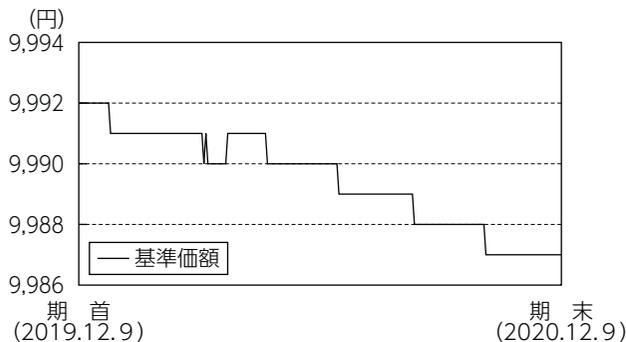
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2019年12月9日	円	%	%
	9,992	-	-
12月末	9,992	0.0	-
2020年1月末	9,991	△0.0	-
2月末	9,991	△0.0	-
3月末	9,990	△0.0	-
4月末	9,991	△0.0	-
5月末	9,990	△0.0	-
6月末	9,989	△0.0	-
7月末	9,989	△0.0	-
8月末	9,988	△0.0	-
9月末	9,988	△0.0	-
10月末	9,987	△0.1	-
11月末	9,987	△0.1	-
(期末)2020年12月9日	9,987	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,992円 期末：9,987円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	562,983	100.0
投資信託財産総額	562,983	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	562,983,783円
コール・ローン等	562,983,783
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	562,983,783
元本	563,730,093
次期繰越損益金	△ 746,310
(D) 受益権総口数	563,730,093口
1万口当り基準価額(C/D)	9,987円

*期首における元本額は7,329,994,437円、当作成期間中における追加設定元本額は128,103,486円、同解約元本額は6,894,367,830円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジあり) 999円、ダイワ債券コア戦略ファンド(為替ヘッジなし) 999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(毎月分配型) 219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム(年2回決算型) 24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(毎月分配型) 848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム(年2回決算型) 66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワD Bモメンタム戦略ファンド(為替ヘッジあり) 6,592,748円、ダイワD Bモメンタム戦略ファンド(為替ヘッジなし) 10,288,683円、ダイワ/パリュール・パートナーズ・チャイナ・インベーター・ファンド10,000円、ダイワ/N B・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型) 4,995円、ダイワ/N B・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型) 4,995円、ダイワ・ブラジル・リアル債α(毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・リアル債α(毎月分配型) -スーパー・ハイインカム- α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ15,828,234円、ダイワ円債セレクト・マネーコース490,006,140円、ダイワ・スイス高配当株ツインα(毎月分配型) 2,996,106円、ダイワ/N B・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(毎月分配型) 1,235円、ダイワ/N B・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(毎月分配型) 1,598円、通貨選択型 ダイワ/N B・米国債券戦略ファンド 日本円コース(毎月分配型) 1,544円、通貨選択型 ダイワ/N B・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース(毎月分配型) 1,984円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,987円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は746,310円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△1,615,475円
受取利息	7,741
支払利息	△1,623,216
(B) その他費用	△ 23,537
(C) 当期損益金(A + B)	△1,639,012
(D) 前期繰越損益金	△5,937,566
(E) 解約差損益金	6,947,603
(F) 追加信託差損益金	△ 117,335
(G) 合計(C + D + E + F)	△ 746,310
次期繰越損益金(G)	△ 746,310

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。